

平成28年7月定例教育委員会会議録

1. 開催日時 : 平成28年7月28日(木) 15時から
2. 会 場 : 臼杵市役所 臼杵庁舎3階 301会議室
3. 出席委員 : 教育委員長 垂井 美千代
教育委員長職務代理者 渡辺 義弘
委 員 野上 美智子
委 員 神田 岳委
教育長 斎藤 克己

4. 出席職員

教育次長兼教育総務課長	廣田 誠一	学校教育課長	山田 晃世
社会教育課長	斉藤 隆生	文化・文化財課長	川野 義明
学校給食課長	姫野 敬一		
教育総務課課長代理	荻野 健	学校教育課課長代理	斎藤 正雄

教育総務課主査	原 絢子	教育総務課主事	姫野 まりな
---------	------	---------	--------

5. 傍聴人 高橋 肇
幸 愛由美

6. 開会宣言

(委員長)

開会に先立ちまして、本日の出席委員数の報告を行います。本日の出席委員5名、欠席委員0名で、出席委員が過半数に達しましたので、臼杵市教育委員会会議規則第3条の規定により本会は成立となりました。

ここで、事前に皆さんにお諮りいたします。

本日の委員会について、2名の方から、会議を傍聴したいという申し出があります。この傍聴希望の方は、高橋さんと幸さんです。

傍聴に関しては、臼杵市教育委員会会議傍聴規則第2条の規定により、どなたでも委員長の許可を受ければ傍聴できることになっています。

傍聴は、委員長の許可制ですが、教育委員皆さんの了解があれば許可するということにしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(委員 許可)

それでは、傍聴を許可することいたします。

(傍聴者 入室)

(委員長)

これより臼杵市教育委員会、平成28年7月定例会を開催致します。本日の委員会の会期は本日一日限りいたします。次に、会議録署名委員に渡辺委員と神田委員の2名を指名致します。

7. 教育長報告

(委員長)

次第2の教育長の報告を求めます。

(教育長)

お手元の行事報告をご覧ください。1日は6月議会最終日で、6月14日から行われてきた議会の最終日でした。2日は土曜ふれあい学校がありまして、臼杵南小の小学生へ臼杵南中学校の生徒が読み聞かせをしました。南中学校の生徒は少し声が小さいかなと感じました。もう少し元気に読み聞かせをしてくれるとありがたいなと思いました。それから4日は校長会がありまして、夏休み前の最後の校長会ということで、夏休み生徒指導、あるいは臼杵っこ検定の締切が今週ありますので是非参加を、ということをお話いたしました。それともう一点、来年の5月23日に、キャンディ市との交流が50周年ということで、市長室から「1本のえんぴつプロジェクト」を各学校へ依頼しています。それから、5日と6日はそれぞれ公民館運営審議会、青少年健全育成会総会がありました。特に今年度の取組についてや活動について話し合いました。それから7日と12日にアンダーラインを引いてますが、ピロリ菌検査の説明ということで、7日は事前に担当課の方から市長と私に説明がありました。それから12日は大分大学の本本教授からピロリ菌の検査についてスライドを使って説明していただきました。これは後程担当の方から説明がありますけれども、今ピロリ菌検査は20歳で希望者の検査は実施しているそうなんですけれども、受ける人が非常に少なく、わずか14%しかいないです。少し金額はかかりますけれども、市が補助をし、中学2年生を対象に学校の検尿の際に検査が出来ないか、というお話がありました。それから、8日は毎年ある大分県危機管理研修会へ行ってきました。今年は熊本地震もありましたので、別府市と由布市が被災の近況を報告されました。それから、11日から教育委員会の事務局内での話し合いですけれども公共5か年整備計画について3日間ヒアリングをしました。同日、教頭会もありました。校長会と同じようなことを確認させていただきました。17日から祇園祭の御渡でした。私も参加しました。それから18日は、臼杵っこガイドの英語ガイド研修がありました。OBの大分高校3年生の去年英語でガイドをされた宇佐美さんを中心に、希望者の中高生を対象に英語でガイドが出来るよう勉強しています。これが2回目で、8月25日に説明をします。それから、19日は職員採用試験の委員会がありました。受験されたのは140人で、採用されるのは12人程度と、高い倍率です。7月25日に、HPに合格者を発表していますけれども、全部で34人が一次を通過しました。20日が小中学校の終業式でした。それから21日は総括安全委員会と山内流遊泳所開所式がちょうど重なったため野上委員と以前から決まっていた総括安全委員会へ行きました。職場の環境や職員の健康、今年度の取組について話し合いま

した。それから25日は社会教育委員会議がありました。今年取組の中で社会教育委員が中心となって家庭教育に取り組んで行こうということで熱心な議論をいただきました。またこの日から子ども市議会の検討会がありました。子ども市議会自体は来週の火曜日の8月2日です。今年小学生対象です。昨日今日は県中学総体があります。31日は市P連の研修会がありますので、出席いたします。以上で終わります。

(委員長)

教育長の報告が終わりました。質疑等がありましたらお願いします。

以上で、教育長報告を終わります。

8. 議事

(委員長)

これより次第3の協議事項に入ります。

第33号議案「平成29年度使用小・中学校教科書用図書の採択について」説明を求めます。

(学校教育課長)

ご存じのように、義務教育の教科書につきましては4年に一度採択ということになっております。平成27年度に採択を行いました、実は政令で定める期間、毎年度で、種目ごとに同一の教科書用図書を採択するものということで県の方から毎年採択と採択理由をするように、と指導がありましたので、平成27年度に採択替えを行なった小学校教科用図書及び、平成28年度に採択替えを行なった中学校教科用図書を平成29年度教科用図書として使用するため、同一教科用図書の採択をする必要があり提案します。資料の1ページから4ページに採択理由がありますので、よろしくお願いします。

(委員長)

第33号議案については、承認してよろしいですか

(委員 承認)

(委員長)

ここで、追加議案の提出がありましたので報告第5号議案について協議いたします。

報告第5号議案「平成28年度文化の日被表彰者の推薦について」説明を求めます。

(社会教育課長)

追加議案の資料をご覧ください。平成28年度文化の日被表彰者を推薦することについて、教育行政功労者推薦要綱の規定に基づき報告し同意を求めるものであります。もう1枚めくっていただきます。今回臼杵市陸上競技協会顧問、また大分陸上競技協会副会長をされています、岡松眞明氏を推薦するものであります。教育行政功労者推薦要綱の中には、社会教育、社会体育の振興に当って永年にわたり尽くした者で、それぞれの団体の委員を25年以上務めた者という規定があります。岡松様に置かれましては、休職をされてまして選手として短距離を中心にご活躍さ

れていて現役を引退された後も指導者としてご活躍されたという風にお伺いしております。平成16年度に設立された臼杵ジュニア陸上クラブで、主任指導者ということで尽力されました。競技・指導育成・普及と氏が行ってきた活動が認められ昭和58年の県知事表彰をはじめ、日本体育協会、県体育協会、県教育委員会等から功労者表彰を受けています。以上から、今回推薦することとなりました。

(委員長)

説明が終わりました。質疑等がありましたらお願いします。報告第5号については、以上で終わります。

9. 学力向上について

(委員長)

「平成28年度大分県学力定着状況調査の報告について」説明をお願いします。

10. 教育予算等について

(委員長)

第5教育予算等について「公共施設整備5ヵ年計画」について説明をお願いします。

(教育総務課長)

今年度は財政の方で、5年、10年先の財政計画を取っているのので、各課から五か年の計画、要求を出しております。これは要求段階なので、確定ではありません。査定等をして、来年度の予算に反映していくものと思われます。そして、各課より主なものについて説明をさせていただきます。まず教育総務課なんですけど、2番目の公立学校大規模改造事業についてです。委員の皆さんから常々言われております野津小学校の図書室の整備を早急に行いたいと考えております。拡張し、前を5～60平米出すような計画で要求させていただいております。それと併せまして、上北小学校の普通教室が、2階にトイレが無いので子ども達が不便をしておりますのでその要求をしたいと思っています。次のページですけれども、6番の公立学校自家発電設備設置事業なんですけど、福良ヶ丘小学校を防災拠点施設として指定しておりますので、そこに自家発電装置を取付けたいという要求をしております。それから、一番下の11番ですが、学習環境改善事業です。今年度より、野津中学校と西中学校に空調の整備をしております、夏休み後半には使えるようになるのではないかなと思っています。来年度に、豊洋中学校を除く残りの中学校の整備をします。あと、確定ではありませんが小学校についても検討して行きたいということで要求をしています。次のページですが、13番の図書館専門員・特別支援員委託事業についてです。これは内部的なことなんですけど、労働契約法が改正されまして、今は図書館専門員や特別支援員は非常勤職員等をお願いをしておりますけども、これは5年以上雇用していると、本人の申し出によって無期の雇用契約をしなければならないという雇用形態を平成30年から考えたいと思っています。委託や保険、そういったものを検討して行きます。以上が教育総務課からです。

(学校教育課長)

1 番の I C T 教育環境整備推進事業についてです。小学校 5，6 年生以上、それから、中学校の全教室に入っておりますが、中学校の方から特別教室にも必要であるとの声がありました。少人数に分かれて授業をする際の少人数教室でも必要であるとの要望が出ておりますので、I C T 機器の整備を、というように考えております。それから、2 番 3 番の図書館の方も文科省の営業を受けましたので、是非図書館専門員、学校図書の充実ということで考えているところです。それから、11 番についてですが、小学校外国語活動指導助手派遣事業と、その裏の 15 番の英語力を高め、世界に羽ばたくグローバルな人材育成事業ということで、小学校の英語が 2 年後には教科化しますので、3，4 年生で英語が入ってくるようになります。それに対応する英語指導助手、それから日本語のできる英語指導助手そういったものへの取り組みを進めて行かなければならないという風に考えているところであります。以上です。

(文化文化財課長)

1 番から 5 番に関しては臼杵石仏の保存修理関係の事業になります。1 番が保存修理事業ということで、各石仏に覆屋を作って、シャッターを取付けています。現在、山王山と古園石仏が終わっておりますので、今年度はホキ一群の実施設計が取れまして、工事は来年度行います。来年度が、ホキ一群の工事とホキ二軍の設計、そして最終年度である 30 年度にホキ二軍の最終工事をやるということで、平成 30 年度で第三期の改修事業を終了する予定となっています。それから次のページの、7 番の下藤キリシタン墓地保存整備事業ということで、来年度から計上しております。これは、下藤のキリシタン墓地を、県指定から国指定に向けて準備をしていきたいと考えております。そのためには保存管理、整備計画をこれから策定して行くということでこれに係る経費を計上しております。キリシタン墓地につきましては、皆さんにどのように公開していくかを教育委員会内部で検討しておりますので、整理できましたら皆さん方に報告させていただきたいと考えております。それから、11 番の市民会館施設整備事業ということで、市民会館は平成 4 年建築で、もう 24 年ほど経ちますので設備が老朽化しておりまして、順次設備の更新をしているんですけれども、これから市民会館をどのようにやっていくかということで、整備の前に市民会館の位置づけを決めて、それに見合った施設整備をやって行きたいということです。ここに計上しているのは、昨年度専門家に施設や設備の調査を行ってもらいました。それによって公的なものや劣化が激しいもので優先順位をつけてもらってますので、それに基づいた金額を計上しています。それから、16 番の歴史資料保存管理事業についてです。これは本年度から新規の事業になります。昨年度まで、藩政史料ということで国宝事業としてやっていましたが、これが終わって、報告書を担当しましたが、藩政史料以外にかなりの史料があります。藩政史料の対象にならなかったものについてこれからどういう風に修復しながら活用していくかというような計画を立案することになっております。以上です。

(社会教育課長)

まず 1 番ですが、臼杵市中央公民館大規模改修事業についてです。吊物ワイヤー関係が、中央公民館設置時点から更新されておらず、非常に危ないということが判明いたしましたので、その分はできましたら来年度先にやって、後は建物全体の改修をやれたら、というように考えています。次のページに進んで、7 番です。戸上地域の体育館改修ですが、こちらにつきましても非常

に利用者数が多い体育館なのですが、耐震性が全くないということです。今年度に調査を行い、改修は状況次第となります。次に8番の野津中央公民館の大規模改修です。これにつきましても、臼杵の中央公民館と同様です。それから11番の諏訪山の体育館です。このごろトレーニング室のニーズが高い割には狭く、なかなか利用しづらいとか、トイレが洋式化されてないとか、バリアフリーの問題もあります。今の利用されている方のニーズと老朽化の問題になりますので、今年度はそういったところの研究を行いまして、どういう風にやったらいいかを取り組みたいです。続きまして21番の臼杵図書館の野津分館の方ですが、非常に手狭ということで、野津中央公民館の中で部屋を拡張するのか別にするのか、どういう風にやって行くのかを今年度、提案という形ではあるんですけども、検討して行きたいということで、五か年では頭出しみたいな話なんですけど、こういった形でさせていただきます。以上です。

(学校給食課長)

事業につきましては、臼杵学校給食センター、野津学校給食センターそれぞれの施設の改善・改修及び調理機器等の更新を挙げております。臼杵学校給食センターは平成12年に開設されており、既に16年が経過しております。学校の給食がない夏休みに調理設備等を点検しております。その点検を踏まえて、緊急性や安全性を考慮しながら優先順位をつけて、修理をするか、更新の方が良いかそれぞれのメリットデメリットを考慮した上で、計画を挙げております。臼杵学校給食センターの平成29年度の内容は、システム食器洗浄機の更新を計上しています。また、30年度から34年度につきましては、給食を学校に運ぶためのコンテナが32台あるんですけども、それを5年間かけて、随時更新していくという風に計画しています。31年度には食缶洗浄機、真空冷却器、揚げ物用の冷蔵庫などの更新、32年度につきましてはコンテナ洗浄機の更新、ライスボイラーの更新を計上しています。野津につきましても、昭和52年という既に29年が経過しており、全ての機械がいつ壊れてもおかしくない状況となっておりますけども、これにつきましても慎重に検討した結果平成29年度には食器洗浄機、保存食専用の冷蔵庫の更新、平成30年度につきましては真空冷却機や消毒保管器等の更新を考えています。平成32年度には、フライヤーや場内のエアコン施設、空調施設の更新を考えています。急に設備が壊れた時は、優先順位を考えながら実施したいと考えています。以上です。

(委員長)

担当課より説明が終わりました。委員の皆さま、何か質問等ございませんか。

(野上委員)

9Pの、文化文化財課の臼杵城の保存整備の事業なんですけど、大雨の時に崩れてしまった時の補修工事の事ですよね。

(文化文化財課長)

12番に挙げてますが、臼杵公園は公園の部分に文化財分がありまして、法面が壊れた分は都市デザインになります。今回提示しているのは、鍍坂の土砂が壊れたところです。そこを良くしなければならぬと、土木技師と相談したんですけども来年度設計をして行こうと思っています。

す。

(野上委員)

文化財としての、補修工事と、防災の砦としての補修と、少し違うんじゃないかと思い、心配なので、よろしくお願いします。

(委員長)

優先順位を考えながら、いつ壊れてもおかしくならないように特に給食課をお願いします。委員の皆様方、何か教育予算全般について、ご意見・要望等ございませんか。以上で、次第5を終わります。

11. その他について

(委員長)

その他について、事務局よりお願いします。

(文化・文化財課長)

資料編の5P、6Pを開いてください。臼杵市歴史資料館の運営委員会の委員の委嘱についてです。今委員が10名いますが、2年任期が今月末で切れます。8月1日から3、4人新任の方を委嘱したいという報告です。それから、次のページをご覧ください。10名の方を、8月1日から二年任期ですので、平成30年7月31日まで委嘱を考えております。一番右に新任、再任という区分をしております。今回新任が、2番の県の先哲資料館の館長が異動で変わったということで、大津館長にお願いしております。それから5番の議会代表ということで、大塚委員長にお願いしています。それから8番の戸高さんは、中学校の社会科の先生が交代したということで、戸高さんに新しく委員をお願いしています。それから10番が、観光振興組合から交代したいということで斉藤さんが新しく議員に新任ということになっております。これで8月1日から新しく運営委員として、資料館の運営に携わって行きたいと思います。以上です。

(委員長)

学校教育課、「子ども市議会について」説明をお願いします。

(学校教育課長)

資料は、こちらの別刷りの方になります。ピロリ菌の次のページです。本日リハーサルを行いまして、子ども達の声も大きく、堂々とした態度でリハーサルに臨んでくれました。子ども達が一生懸命考えた質問の内容、また質問に至る背景を載せておりますので、裏表になりますがご覧いただいてください。本番は8月2日にありますので、もし時間が許しましたらよろしくお願いします。以上です。

(委員長)

続いて、ピロリ菌についてお願いします。

(学校教育課長)

中学生ピロリ菌検査についてです。教育長から少しお話がありましたが、尿検査によるピロリ菌検査ということで、ピロリ菌が胃がんの原因となっていることはご存じのことだと思いますが、二十歳を過ぎてからのピロリ菌の除去はあまり効果が無いため、中高生の間に検査をすることが胃がん予防につながるということで話が出ております。今、中学2年生が尿検査を行っています。オプションでピロリ菌検査を入れることで菌を保持しているか分かるということになります。その後、菌がいたことがわかったら二次検査は呼気検査になります。本当にピロリ菌を持っているということになりましたら、家庭に連絡しまして、除菌につきましては家庭に任せるとことです。臼杵市を調べたところ、胃がんで亡くなられる方も多数いらっしゃるということで、臼杵市としましてはぜひ取り組みをしていきたいとのことで学校教育課の方に話がありました。流れとしましては、私たちも説明を受けまして、8月2日に校長先生方に集まっていただいて、院長さんから説明を聞いていただき、それを養護教諭部会、そして10月22日に講演会というのも準備しております。それを受けまして、PTAにも十分な説明をした上で来月から実施ということを考えております。オプションとして1080円かかりますが、これは市が負担いたします。8月2日が、中学校の校長会、8月9日が小中全体の校長会で、その二回で説明いたします。以上です。

(渡辺委員)

いいことだなとは思いますが、以前中学2年女子の子宮頸がんの時のようにはならないとは思いますが、そのあたりはどうですか。

(学校教育課長)

これにつきましては、検査ですから除菌については任せる形になりますので、子宮頸がんのようなワクチン接種はありませんので、そういった心配はありません。

(渡辺委員)

早めにわかった方が良いんですけども、ピロリ菌を持ってる持っていないで心のケアをしないと、そのあたりもしなければならぬと思います。

(学校教育課長)

子ども達が、これを基にいじめが起きたりしないように、家庭に連絡して家庭対応ということにしていきたいと思います。

(委員長)

保護者説明会の時にもそういった説明をきちんとしていかなければなりませんね。

(神田委員)

告知以外にはリスクはないんですかね。同じ尿検査、潜血、蛋白を見るのに加えてピロリ菌で、お金も臼杵市が出すということですよね。

(渡辺委員)

この記録は保健室に残るんですかね。

(学校教育課長)

そこまで具体的なことはまだ分かりません。ただ、結果は必ず個人通知で家庭に送ります。

(委員長)

以上で、次第6その他を終わります。他になれば、以上で7月定例教育委員会を終了します。お疲れ様でした。これもちまして、7月の定例教育委員会を閉会します。なお、委員の皆さまは、各課からの連絡事項がありますので、そのままお待ち下さい。傍聴者の方におかれましては、閉会しましたので、退席をお願いします。

会議録署名委員

会議録署名委員

会議録作成者
